

まつうら 市議会だより

第73号

令和7年5月1日

編集・発行
市議会だより編集委員会
電話 (0956) 72-1111

令和7年度松浦市一般会計予算200億7400万円可決

ながさきピース文化祭2025開催事業や社宅等整備支援事業などが
計上されました。

**3月
定例会**



今福町 さくら祭(3月22日)



まつうら市議会だよりは再生紙を使用しています。

令和7年 3月定例会

令和7年3月定例会を、2月28日（金）から3月14日（金）までの15日間で開きました。

今回の定例会では、松浦市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正などの条例12件、令和6年度各会計補正予算12件、令和7年度各会計予算14件その他の議案5件の計43件が上程され、いずれも原案のとおり可決しました。

最終日には、条例1件、同意案2件、諮問1件、議員提出案件2件の計6議案が追加上程され、いずれも原案のとおり可決、同意、了承しました。

（※議案等の審議結果については、10ページから掲載）

会期日程

2月
28日（金）

本会議

▽会期の決定

▽議長の報告

▽鷹島海底遺跡保存活用特別委員会の中間報告

▽市長の施政方針

▽市長提出案件の上程・説明・質疑・主管委員会付託

▽陳情の受理報告

3月

1日（土）・2日（日）

休会

3日（月）・5日（水）

本会議

▽一般質問

6日（木）・7日（金）

委員会

8日（土）・9日（日）

休会

10日（月）・12日（水）

委員会

13日（木）

休会

14日（金）

本会議

▽市長提出案件の訂正

▽主管委員会付託案件の審査報告・採決

▽市長提出案件の追加上程・説明・審議

▽議員提出案件の上程・説明・審議

一般質問

一般質問は、市政全般にわたる議員が松浦市の考えを質すものです。本市議会では、議会運営上1人当たりの質問時間は、60分以内（答弁と関連質問を含む）としています。

今定例会では、3月3～5日の3日間で11人が質問を行いました。

市議会だよりは、紙面の都合により質問項目のうち2項目以内で要点を簡略にまとめて掲載しています。（登壇順）

詳しくは、松浦市公式ホームページで公開する会議録または次の場所に備えている会議録をご覧ください。

- 市役所議会事務局
- 市役所各支所・出張所
- 市立図書館
- 市立公民館



会議録はこちらからもご覧になれます。（3月定例会の会議録は6月定例会前に公開）

議会は

インターネット中継でも

ご覧いただけます。

次の市議会定例会は

6月です。

松浦市公式ホームページで生放送します。パソコン、スマートフォンなどで視聴が可能です。また、ホームページでは録画映像の視聴もできます。

松浦市公式ホームページアドレス
<https://www.city-matsura.jp/>



録画映像はこちらからもご覧いただけます。

お問い合わせは

議会事務局へどうぞ

Tel (0956) 72-1111

一般質問



武辺
議員

○松浦港（御厨地区）埋立地の活用について

質 埋立地の名称について、公募方式と決定した名称をお尋ねします。

政策企画課長 御厨地域振興会において昨年夏に地元小中学校に対し愛称を募集されました。応募が132点あり、審査の結果「うみのかぜ公園」に選定されました。

質 公園全体の供用開始はいつ頃になりますか。

政策企画課長 おおむね令和7年7月頃に、公園全体の供用開始となる見込みです。

質 遊具、ウォーキングコースの利用開始時期についてお尋ねします。

政策企画課長 遊具については令和7年4月頃の供用開始となるよう県と調整しており、ウォーキングコースについては、全体の供用開始と同様、おおむね令和7年7月頃となる見込みです。

質 オープニングイベント等の時期と概要をお知らせください。

政策企画課長 完成式典と松浦商工会議所御厨支部主催の夏祭りと合わせて実施する方向であり、時期や内容について長崎県・松浦商工会議

所・本市の3者で検討しているところです。

質 御厨公民館の新築移転の時期についてお尋ねします。

市長 今後用地を取得し、地盤調査（調査結果によっては）地盤改良、建築設計等、建築着手までに必要な過程として、少なくとも5年程度の期間が必要と考えており、具体的な計画については、他の大型事業を含め、公共施設等総合管理計画や財政状況等を考慮しながら検討していきます。

○子育て世帯の経済的負担軽減策について

質 修学旅行の一括発注についての考え方を聞かせください。

学校教育課長 当面は一括発注の検討は行わず、単独校での5・6年合同旅行や他校との同一日程による合同旅行も検討し、保護者の費用負担軽減に努めるよう各校へ指導していきます。

質 きょうだいの数等の制限なく、すべての児童生徒を対象とした負担軽減策として、新中学生への制服支給が最良の策だと思いますが、検討する考えはありますか。

市長 今後、国の動向を見定めながら、新中学生への制服支給については、貴重なご意見として参考とさせていただきます、今後検討していきたいと考えています。

一般質問



金井田
議員

○鷹島海底遺跡の保存活用について

質 令和7年2月13・14日、鷹島海底遺跡保存活用特別委員会が長崎県選出国会議員等へ、

1. 松浦市鷹島町は水中遺跡保護に関する調査研究の最適地であるため、その拠点となる専門調査研究機関を設置すること。

2. 水中遺跡の調査は多額な経費を要するため、水中遺跡の調査研究の推進に特化した新たな国の補助制度創設および拡充を図ること。

3. 国の歴史上の重大な事件である蒙古襲来に係る元寇船の引き揚げおよび保存・管理について国のプロジェクトとして取り組むこと。

を要望し、水中考古学の重要性を認識していただきました。

今後の、鷹島海底遺跡で発見された鷹島3号沈没船の追加調査について、お尋ねします。

文化財課長 令和5年度の調査で発掘した木材が、令和6年度の調査において船体の一部であるということを確認し、3隻目の沈没船（鷹島3号沈没船）の確認に至りましたが、調査期間が限られており、船首、船尾、船体の大きさ、残存状況などの

確認が十分できていない状況です。令和7年度の調査では、未確認部分の調査を実施する予定です。

○（仮称）松浦市西部工業団地について

質 現在の進捗状況と誘致活動についてお尋ねします。

産業振興課長 進捗状況については令和7年度までの工事着手に向けて準備を進めています。誘致活動については、詳細な造成計画の図面が完成しておらず、具体的な誘致活動には至っていませんが、長崎県産業振興財団と連携し企業訪問を行っており、詳細な造成計画の図面ができた次第改めて訪問するなど、積極的な企業誘致活動を行っていきたいと考えています。

質 用地交渉と地域住民への説明会についてお尋ねします。

産業振興課長 用地交渉については、現在、個別交渉に向けた準備を進めており、工事の進捗に影響が無いよう完了したいと考えています。また、昨年の10月から11月にかけて、基本設計について、関係する4地区の住民の皆さまへの説明会を実施しました。その中で工業団地からの排水について心配するご意見をいただきましたので、引き続き協議、検討していきたいと思います。

一般質問



和田
議員

○松浦市の医療体制について

質 今日まで地域医療の維持を図るために、どのような施策を実施してこられたのか伺います。

健康ほけん課長 市内医療機関において医師の高齢化や後継者不足の状況にあることは承知しており、市立診療所の維持確保を行ってきました。また伊万里松浦病院の移転新設に努力し、令和2年の松浦中央病院の誘致を実現できました。

病床を市の中心部に確保することで市内救急受入率の向上を図るとともに、佐世保市の高度医療機関との連携を深めるために、病床の再編整備を図り、昨年11月には松浦中央病院の回復期病床の増床を実現できました。

質 西海市の取り組みは西海市医療機関新規開設・承継補助事業といわれるもので、令和5年の改正で新規開設時に救急対応の場合3千万円が加算され、補助上限額の合計が9千万円となっています。これらの支援が新規の開院につながっており、さらに、令和7年度の当初予算には救急医療体制確保に4800万円が計上されています。

医療機関と行政の関わり方として、西海市の積極的な補助事業の取り組みを紹介しましたが、西海市では市の組織として、保健福祉部の包括支援課に地域支援班と医療政策班という部署があり、組織としても行政の支援体制が見てとれます。

本市においても、西海市のように積極的な補助事業への取り組みや支援体制の整備が早急に必要と考えますが、市長のご所見を伺います。

市長 人口減少に伴う患者の減少による医療機関の閉院が相次ぎ、医師不足も常態化しています。どの医療機関も経営が厳しい状況にある中で、市民の医療環境を守るためのさまざまな施策を講じています。西海市においても、その実情に応じた取り組みを実施されているものと認識しています。本市では、二次医療機関である松浦中央病院を中核病院とし、市内医療機関との連携を深めることが最も重要であると考えています。

また、救急医療の確保のため、佐世保市、平戸市、佐々町と共に医療関係者連絡協議会を組織し行政間での協議を重ね、いかにして市外医療機関との連携を深めていくかということも重要であるため、今後とも広い視点で医療政策を進めていきたいと考えています。

一般質問



武部
議員

○松浦貯蓄共済協同組合の問題について

質 松浦貯蓄共済協同組合が集めた、組合員や非組合員からの特別出資金は定款違反であります。市は管理監督行政庁として、行政責任をどう考えているのかお答えください。

市長 所管行政庁である本市としては、令和3年度において令和2年度の決算関係書類が提出されなかったことから、中小企業等協同組合法第105条の4第1項に、組合業務、会計が法令、定款、規約等に違反する疑いがあり、運営が著しく不当であると疑いがあると認めるときは、組合の業務、会計状況を検査することができるという規定に基づき、令和3年10月に検査、令和4年8月に立入検査等を行い、改善を求める行政指導、改善命令など必要な措置を講じてきました。

今後、組合が改善できないのであれば、改善命令の次の手続きとして、中小企業等協同組合法に基づく解散命令という監督権限の発動についても視野に入れ、取り組んでいくことが所管行政庁としての責任であると考えています。

○松浦党に関わる史跡整備保存活用について

質 梶谷城址は木を伐採していただいたおかげで景観がよくなりました。これを機に、松浦党に関わる史跡を知ってもらうために、史跡巡りは大変有意義だと思います。

先日、九州オルレ松浦・福島コースオープン2周年記念イベントに200人余りの人が参加され大変な賑わいでした。今福地域でも松浦党に関わる史跡を巡るウォーキングを開催してはどうかと考えましたが、見解を伺います。

文化観光課長 地域の活性化の取り組みとして、松浦の史跡を活用した史跡巡りをこれから地域で企画検討されることについては、地域が新たな観光資源として認知されることにつながると大変意義のある取り組みだと思います。

史跡巡りの企画造成がされる場合には、多くの方が楽しんでもらえるような工夫や受入れ体制、PRなど多くの項目をクリアしていく必要があるかと思われます。

オルレと史跡巡りでは異なる部分もあると思いますが、本市が持つオルレコース造成のノウハウが役に立つ部分があれば、ぜひご相談いただきたいと思います。

一般質問



水 志 議員

○ふるさと納税の現状と今後の取り組みについて

質 松浦市民が他の自治体にふるさと納税をし、寄付金控除をされている市民税額を伺います。

税務課長 令和6年度は1384万6千円でした。

質 市独自のサイトを通じた寄付件数と寄付額および全体に対する割合を伺います。

文化観光課長 ポータルサイトの手数料が必要ない松浦市特設サイト及びふるさと納税カタログからの寄付については、359件、1638万3千円であり、寄付全体に対する割合については、件数は0・4%、寄付額では1・4%でした。

質 令和7年度に向けた目標と、達成に向けた具体的な取組方針や計画内容を伺います。

文化観光課長 16億円を目標としており、達成に向けた取り組みとしては、ふるさと納税業務改善指針を取りまとめ、令和7年度からの業務改善に向けた準備作業に取り組んでいます。指針の主なものについては、市特設サイトの改善、SNS活用、

配送料の縮減、寄付額算定方法の見直し、広告戦略、寄付目的の設定としており、これらに取り組むことにより、寄付額を伸ばすことができるよう取り組んでいます。

質 寄付者の善意に応えるため、年度ごとに寄付金をどのように活用し、どのような成果が得られたのか、情報公開を見直す考えがないか市長のお考えを伺います。

市長 これまで寄付目的を、「まち」きらし事業、「ひと」きらし事業、「しごと」きらし事業、市長におまかせ、の4つとしていましたが、令和7年度からは、これらに加えて、具体的な事業を寄付目的に掲げるよう検討しています。

今後は事業の実施状況の推移や活用した事業を寄付していただいた方が把握できる情報発信に努めていきたいと考えています。

質 ふるさと納税制度を活用して、行政が積極的に支援をして地場産業の創造をしなければならぬと考えますが、市長のお考えを伺います。

市長 地場産業の支援に有効な投資は、引き続き取り組んでいきたいと考えており、ふるさと納税の寄付額を伸ばし得られる財源を、市内の活性化に活用することは重要な取り組みだと認識しています。

一般質問



山 田 議員

○市民のライフライン・水道管の老朽化対策について

質 松浦市においては水道事業は黒字であり、水道料金の値上げをしていないとよく耳にするが、水道管の老朽化の現状はどうなっているのか伺います。

上下水道課長 令和5年度末における上下水道管路延長は約481キロメートル、そのうち25%程度の122キロメートルが法定耐用年数（ビニル管…40年）を超えています。

質 浄水場、配水池を含めて、老朽化の状況がどうなっているか伺います。

上下水道課長 浄水場、配水池などの関連施設については、耐用年数が10年や15年である期間が短い電気や機械、計装類等が含まれており、令和5年度末の資産の数値では、47・8%が耐用年数を経過しています。

質 青島、黒島、飛鳥3地区の水の供給事情はどうなっているか、また海底送水管の水漏れは無いかわかっています。

上下水道課長 黒島については黒島浄水場を有していますので、現地で

水を作り、配水しています。青島、飛鳥については、海底送水管を使い、本土側から送水をしています。現在、飛鳥への送水管に漏水が見られる状況です。

質 水道料金の見直しをどう考えているのか伺います。

上下水道課長 料金の改定については、水道事業の経営戦略を令和7年度中に策定をし、それを踏まえ料金改定を行いますので、令和8年度以降に料金改定を予定しています。

○重点支援地方交付金を活用する物価高騰対策事業について

質 各課の主な取り組みについて伺います。

農林課長 肉用牛経営支援事業、農業生産資材価格高騰対策事業、土地改良区電力価格高騰対策支援事業、農業資材価格高騰対策緊急支援事業に取り組んでいます。

水産課長 漁業経営継続支援事業、養殖漁業経営継続支援事業に取り組んでいます。

長寿介護課 介護サービス施設等物価高騰対策緊急支援事業に取り組んでいます。

産業振興課 交通事業者支援給付事業、運送事業者等燃油価格高騰対策支援給付事業、プレミアム付商品券事業に取り組んでいます。

一般質問



大橋 議員

○志佐・御厨のサウンディング型市場調査の結果対応について

質 志佐漁港水産種苗施設用地の利活用について、デジタル田園都市国家構想交付金の地方創生拠点整備タイプを利用すれば、これまで補助金が上限5億円だったものが、7年度は10億円になっています。整備費の2分の1は国からの補助があります。この制度を利用して一体的に再開発を考えたほうが良いと私は考えますが、市長の考えを伺います。

市長 道の駅松浦海のふるさと館は、現在においても市の交流人口の増加に大きく寄与する施設であり、既存の道の駅の集客力を含め相乗効果が生まれるような整備につなげていきたいと思っています。現時点において、地方創生交付金の活用については決めています。

質 おもちゃ美術館は市長の肝いりの施策だと先日のキャラバンでも言われていました。商売においては、自分が売りたいものと、お客さまが欲しいものというのは得てして違うものです。この基本構想をいま一度立ち止まって、慎重に再考されることを願いたいと思いますが、市長の

考えをお聞かせください。

市長 第一義は市民の皆さんの子育て環境の整備であり、それが屋内型遊戯施設です。幅広い世代の市民の交流の場ができることで、周辺からも多くの皆さんを呼び込み、交流人口の拡大による経済規模の拡大につながると思いますので、ご理解を賜りたいと思っています。

○松浦貯蓄共済協同組合に対する市の貸付責任について

質 返済できる見込みが全くない事業者に資金を貸し出すことは背任行為であり、貸し付けて、たった2回の返済でそれ以降返済が滞るといふことは、民間金融機関であれば善管注意義務違反で懲罰委員会にかけられる事案です。この松浦貯蓄共済協同組合に対する貸付け責任の所在について市長の考えを伺います。

市長 市の長期貸付けに関する責任ということですが、最終的に貸付け実行の決断をしたのは市長である私ですので、この貸付金が未回収になっている、この責任は市長である私にあると思っています。

そのため、貸付金の原資が市民の税金であることから、しっかりと回収に取り組むことが、私の責任の果たし方であると思っています。

一般質問



徳田 議員

○福島地区の洪水対策について

質 支所前から診療所付近までの内水面洪水対策ができないか伺います。

建設課長 現時点では豪雨に対する洪水対策を要する区域には位置付けていませんが、夏から秋にかけての潮位の高い時期に、市道猪子谷線沿道の住宅地を含む一部の区域において、海水による冠水の事例が確認されています。原因の一つとして、ゲートに漂流物が挟まり海水面の上昇に応じてゲートが閉じなくなったことなどが推測できますが、今後も引き続き原因特定のため、現状の把握と情報収集に努め、整備の検討をしていきたいと考えています。

質 播磨釜地区の港の護岸越水対策ができないか伺います。

水産課長 昨年8月に、福島港を管理する県北振興局港湾漁港第二課が浸水箇所付近を確認しています。県に対策を尋ねたところ、周囲の物揚げ場の高さを参考に、浸水箇所の物揚げ場のかさ上げを行うなど、令和7年度に緊急自然災害防止対策事業で予算要求をしたいとの回答がありました。本市も今議会に関係予算を計上しています。

○財政調整基金の運用について

質 直近5年間の市民からの市に対する要望件数を伺います。

政策企画課長 令和2年度214件、令和3年度228件、令和4年度227件、令和5年度178件、令和6年度163件です。

質 1月10日の長崎新聞の記事によると、松浦市のラスパイレス指数は県市で一番高いが、県内平均および県よりいくらか高いのか。また、12月の市報まつうらの人件費の状況から私が試算した結果では県内市町平均および県より高いが、実際はいくら高くなるのか伺います。

政策企画課長 ラスパイレス指数は自治体の財政運営や、公務員の給与適正化の指標として活用されていますが、ラスパイレス指数の差を実質的な金額換算で算出するのは困難であり、職員1人当たりの給料の差を算出することも難しいため、総額での比較を算出することも困難です。

質 1月臨時議会で4月に遡って職員の給与が引き上げられた。市の財政調整基金は全国トップクラスの積み上げ率である。この基金はもともと市民のために使われるべきだと思うが、監査委員の考えを伺います。

監査委員 基金を職員の給与引き上げに充てられたことは、松浦市財政調整基金条例に基づき適正にされていると考えます。

一般質問

川下
議員

○移住・定住及び二地域住居の推進について

【質】二地域居住の推進によって市にはどのようなメリットがあるのか伺います。

【政策企画課長】空き家の活用、事業活動の担い手確保、滞在期間中の日常生活や観光・交流による地域活性化などが考えられます。

【質】発信力のある人や著名人に松浦市を選んでもらうようお声掛けすることでもメリットが大きいのと思います。すでに松浦市と縁のある方、例えば漫画『アンゴルモア』の作者など良いのではないのでしょうか。市長の考えを伺います。

【市長】著名人の方に、松浦市に興味を持っていただく、知っていただくということが何よりも重要だろうと思いますので、チャンスがあれば、しっかりとつなげられるように努力を続けたいと思っています。

○認知症の方がより過ごしやすい社会の構築を目指して

【質】認知症の方がより過ごしやすい社会を作るためには当事者や支える

家族だけではなく、いわゆる一般の方々の認知症に対する正しい知識や体験の共有が必要ではないかと考える。市の取り組みを伺います。

【長寿介護課長】例年、小中高校生を含め、市民を対象とした認知症サポーター養成講座を開催しています。

また認知症に関する映画の上映会の開催や、市立図書館での関係図書の展示、令和6年度においては松浦水軍まつり会場にブースを出展し、認知症の周知・啓発活動を行いました。

【質】認知症の方から自分でできることを奪わず支援してほしいことだけを支援するというスタンスが大事と考える。これから若年性も含め認知症の方が社会の中で増えていく中で、より一般の方の知識取得や支援体験の共有が必要になります。一般の方が参加できる支援の模擬体験の実施を提案したいが、考えを伺います。

【長寿介護課長】一般の方への周知啓発活動については、さまざまな場面や認知症の方の役を設定した疑似体験を組み込んだ、認知症サポーター養成講座を行っています。ご提案も踏まえ、さまざまなシチュエーションについて検討していきたいと思えます。

一般質問

立
鈴
議員

○定期路線バス廃止に伴う利便性及び登下校児童・生徒への配慮について

【質】定期路線バス廃止による地域の利便性および登下校時の児童・生徒への配慮が大変重要である。昨年12月議会において、定期路線バスの空白地域がまだ生じていると質問した。山間地集落の、特に高齢者の方は、病院や買い物に行くために、タクシーを利用するしかない。大変な負担となる。子どもたちの通学手段もしっかり確保していただきたいと考えるが、児童・生徒の登下校時間帯とバスの時刻の整合性について、教育委員会は確認しているのか伺いたい。

【学校教育課長】新規バス路線への変更に伴う児童生徒の登下校への影響については、上志佐小学校と志佐中学校両校に確認しました。上志佐小学校の児童および特認校制度を利用しての児童については、登下校時の通学に支障はないと判断しているとのことでした。

また、上志佐地区から志佐中学校へバス通学する生徒については、登校時は支障はなく、下校時に部活動

を早めに切り上げる必要が出てくるが、全体としてはよく配慮されているとのことでした。

○特認校制度について

【質】特認校制度について、一昨年厳しい真冬に北海道北斗市において、大変意義ある研修を深めることができた。

生まれつき非常に人見知りをする子や、人前で非常に緊張する子たちが特認校制度により、のどかなところで伸び伸びと活発に成長できるように育成することは大事だと思っている。少子化だから、全国的なことだから統廃合してもかわらないという安易な考えは許されない。上志佐小学校は、特認校制度の導入を機に存続ができればと思っている。教育長の考えを伺いたい。

※特認校制度：従来の通学区域を残したまま、市内のどこからでも就学できる制度

【教育長】上志佐小学校は自然豊かな環境の中で、さまざまな体験活動や小集団による教え合いや学び合い、さらには一人一人の活躍の場の多さなど小規模校ならではの教育環境が充実しています。コミュニケーション・スキルとして学校を支え応援する保護者、地域住民の連携、協力も強い地区です。特認校である上志佐小学校のさらなる周知、広報に努めていきたいと考えています。

一般質問

吉岡
議員

○青島診療所の現状と交通船配備について

質 定期船の欠航時には青島住民の生活に支障を来している。交通船の配備について伺います。

政策企画課長 令和7年1月22日に青島地区関係者と2回目の協議を行い、想定する交通船の規模について、定期船の運行に影響を与えない旅客人員12人以下であることや、エンジンなどの能力など、装備等の上限について認識を共有しました。

質 欠航時は診療所の診察ができない状況です。今後の対応について伺います。

市長 欠航時の問題は、青島に限らず飛島や黒島にも関わりますので、欠航しやすい時期には早めの受診を呼びかけるとともに、欠航していないときに本土の病院にも通院をしていただくことも関係皆さまと認識を共有しなければならぬと思っています。

今後は、青島、飛島、黒島の3つの離島を視野に入れ、国や県が推進しているオンライン診療や、ドローンによる薬の配送等を検討し、早期実現を目指していきたいと考えています。

ます。

○不老山公園のリニューアルオープンに向けての現状と課題について

質 公園に通じる市道、県道の整備について伺います。

建設課長 市道については地滑りの影響による損傷箇所の局部補修を行うこととしています。また、局部的に樹木が繁茂した箇所が見られ、その大半が民有地の樹木であるため、必要に応じて関係地区に伐採の協力を求めていると考えています。

県道については、舗装の老朽化や区画線の劣化が進んだ状況である上、地滑りの影響で舗装面に損傷があるなど通行に支障が見られる箇所があります。県に対し早期の補修をお願いしたいと考えています。

質 リニューアルオープンに向け、ドッグランとスケートボード広場の新設要望について市長に伺います。

市長 不老山総合公園は都市公園であることから一定の制限があるため、ドッグラン、スケートボード広場が設置できるかどうか、確認した上で、検討したいと思っています。

ただ、スケートボード広場については、子どもたちや若者のアクセスを考えると、例えば、子どもたちが気軽に行ける文化会館駐車場の一角などに設置できないか、今後検討したいと思っています。

常任委員会の審査概要

総務委員会

【議案】令和7年度松浦市一般会計予算（関係分）について

※カッコ内は伸率
予算の総額は、歳入歳出それぞれ200億7400万円で6年度と比較し、20億1300万円（11・1％）の増。

（歳入）増額の主なものとしては、市民税1億859万1千円（14・7％）、地方交付税3億円（6・3％）、国庫支出金3億1671万1千円（12・5％）、県支出金2億898万円（14・8％）、寄附金4億円（33・3％）となっています。

（歳出）

○本庁舎耐震補強工事設計業務委託料として1072万8千円が計上されました。

○新スマート物流プロジェクト業務委託料として4500万円が計上されました。採算性を高めるためのニーズ調査や、地域課題をドローンで解決できることを探り、汎用性を

広げる事業のための計上でした。

○おもちゃ美術館建設基本構想策定業務にかかる支出535万円について、その使途を見直すため、予備費として計上する修正がありました。

いずれも、行政事務並びに事業遂行に必要な歳入歳出予算の計上であり、妥当と認めました。

【議案】松浦市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

大規模災害の被災地において、過酷な環境の下、救助活動など危険を伴う業務に従事する緊急消防援助隊の処遇について、国家公務員との均衡を図ることに伴い、条例の一部を改正するものであり、妥当と認めました。

【議案】市有財産の減額による貸付けについて

旧松浦市立大崎小学校の利活用を目的として、アロマ精油及びアロマ商品の製造・販売事業並びにジビエ商品の開発事業などを実施する事業者に對し、市有財産を減額して貸付けるものであり、妥当と認めました。

文教厚生委員会

〔議案〕令和7年度松浦市一般会計 予算(関係分)について

○アピランスケア助成金として医療用ウィッグ、乳房補整具20万円が計上されました。

患者さんの医学的支援、整容的支援、心理社会的支援としての計上でした。

○小学校の施設整備費及び修繕費として1483万6千円が計上されました。

志佐小学校の屋内運動場の照明器具のLED化と今福小学校と調川小学校のトイレを改修(洋式化)するための計上でした。

○小学校、中学校の施設整備費として合わせて1億1739万2千円が計上されました。

市内各小中学校(福島各小中学校、鷹島各小中学校除く)防犯カメラ98台の設置事業のための計上でした。

○生涯学習センター施設整備工事費として今年度1億3201万1千円が計上されました。

生涯学習センター通路施設の改修工事費の計上でした。なお、この事業は2か年事業であり、総額は3億3002万7千円となる見込みです。

いずれも行政事務並びに事業遂行に必要な歳出予算の計上であり、妥当と認めました。

〔議案〕松浦市子ども医療費助成に関する条例の一部改正について

子ども医療費助成の現物給付対象者を高校生世代まで拡大することに伴い、条例の一部を改正するものであり、妥当と認めました。

産業経済委員会

〔議案〕令和7年度松浦市一般会計 予算(関係分)について

○果樹苗等導入支援事業に500万円が計上されました。

高齢化や後継者不足に伴う離農や農地の荒廃化抑制を図るため、粗放的管理で栽培が可能ならぬに、労働生産性の高い新たな果樹作物等の導入を支援するための計上でした。

○社宅等整備支援事業に1400万円が計上されました。

地場企業の人材確保及び住環境の改善を支援し定住人口の拡大を図るため、地場企業が新たに整備する社宅等について、補助金を交付するための計上でした。

○星鹿城山施設整備事業に9146万1千円が計上されました。

展望台の安全性を確保するために大規模改修を実施するものであり、併せて、自己処理型水洗トイレを新設することにより観光客等の利便性の向上を図るための計上でした。

○プレミアム付き商品券事業に1億7012万3千円が計上されました。エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者の消費や暮らしを支え、地域経済の活性化を図るため、地域内の消費需要喚起を目的としたプレミアム率30%のプレミアム付き商品券を発行するための計上でした。

いずれも、行政事務並びに事業遂行に必要な歳出予算の計上であり、妥当と認めました。

その他各委員会の活動

〔鷹島海底遺跡保存活用特別委員会〕

令和6年12月定例会以降における本特別委員会の活動経過については、令和6年12月19日に委員会を開催し、世界遺産登録に向けた取り組みについて協議しました。

本特別委員会として世界遺産登録に向けた活動をするにあたって、専門家等の意見を聞きながら、更なる調査研究を進めていくこととしました。

また、令和7年2月13日・14日には、長崎県選出国會議員、元寇所縁の自治体選出の国會議員並びに自由民主党本部に対して、議長、市長、松浦市歴史観光推進協議会並びに松浦市選出県議會議員とともに、水中遺跡保護に関する専門調査研究機関を本市鷹島町に設置すること等を要望し、水中考古学に対する重要性を認識していただきました。

国會議員等からは、国の予算確保に向けて、全国的な水中遺産保護・研究の機運の醸成のため、引き続き活動・運動に取り組んで欲しいとの発言をいただきました。

元寇所縁の自治体関係の国會議員への要望活動を通して、世論喚起・機運醸成に向けての取り組みができました。



鷹島海底遺跡保存活用特別委員会要望活動

1月臨時会

1月29日に臨時会を開催し、議案13件を審議しました。

- 松浦市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について
...可決(全員)
- 松浦市市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部改正について
...可決(全員)
- 松浦市職員の給与に関する条例等の一部改正について
...可決(全員)
- 令和6年度松浦市一般会計補正予算(第7号)
...可決(全員)
- 令和6年度松浦市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
...可決(全員)
- 令和6年度松浦市青島診療所事業特別会計補正予算(第4号)
...可決(全員)
- 令和6年度松浦市福島診療所事業特別会計補正予算(第4号)
...可決(全員)

議会日誌

- 1月
9日・10日
◇長崎県三市議会(平戸・松浦・五島)正副議長会
15日◇市議会だより編集委員会
15日◇長崎県市議会議長会行政視察(福井県・富山県)

- 令和6年度松浦市鷹島診療所事業特別会計補正予算(第4号)
...可決(全員)
- 令和6年度松浦市介護保険特別会計補正予算(第3号)
...可決(全員)
- 令和6年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算(第3号)
...可決(全員)
- 令和6年度松浦市水道事業会計補正予算(第4号)
...可決(全員)
- 令和6年度松浦市工業用水道事業会計補正予算(第3号)
...可決(全員)
- 令和6年度松浦市下水道事業会計補正予算(第4号)
...可決(全員)

2月

- 29日◇議会運営委員会
◇1月臨時会
◇全員協議会
1日◇西九州自動車道建設促進大会(平戸市)
6日◇全国離島振興市町村議会議長会総会
◇長崎県離島振興市町村議会議長会定期総会(東京都)
7日◇全国高速自動車道市議会協議会定期総会(東京都)
10日◇議会運営委員会
12日◇長崎県後期高齢者医療広域連合議会定例会(長崎市)
13日◇伊万里・平戸・松浦・佐世保市議会・佐々町議会
西九州自動車道建設促進協議会理事会(佐世保市)
13日◇鷹島海底遺跡保存活用特別委員会中央要望活動
17日◇全国市議会議長会産業経済委員会
◇西九州自動車道建設促進期成会提案活動(長崎市)
19日◇北松北部環境組合議会定例会(平戸市)
◇全員協議会
21日◇議会運営委員会
2月・3月
2月28日◇3月定例会
5日◇市議会だより編集委員会
14日◇議会運営委員会

議案等の審議結果

条 例	○松浦市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市税条例等の一部改正について	可決(全員)

議案等の審議結果(つづき)

条 例	○松浦市国民健康保険税条例の一部改正について	可決（全員）
	○松浦市行政財産使用料条例の一部改正について	可決（全員）
	○松浦市収入印紙等購買基金条例の一部改正について	可決（全員）
	◇鷹島モンゴル村の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決（全員）
	□松浦市子ども医療費助成に関する条例の一部改正について	可決（全員）
	□松浦市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決（全員）
	□松浦市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決（全員）
	□松浦市地域包括支援センターの包括的支援事業を実施するために必要なものに関する基準を定める条例の一部改正について	可決（全員）
	※松浦市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決（全員）
予 算	◎令和6年度松浦市一般会計補正予算（第8号）	可決（全員）
	□令和6年度松浦市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	可決（全員）
	□令和6年度松浦市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可決（全員）
	□令和6年度松浦市青島診療所事業特別会計補正予算（第5号）	可決（全員）
	□令和6年度松浦市福島診療所事業特別会計補正予算（第5号）	可決（全員）
	□令和6年度松浦市鷹島診療所事業特別会計補正予算（第5号）	可決（全員）
	◇令和6年度松浦市鉱害復旧灌漑用水施設維持管理事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全員）
	□令和6年度松浦市介護保険特別会計補正予算（第4号）	可決（全員）
	◇令和6年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算（第4号）	可決（全員）
	◇令和6年度松浦市工業団地造成事業特別会計補正予算（第2号）	可決（全員）
	◇令和6年度松浦市水道事業会計補正予算（第5号）	可決（全員）
	◇令和6年度松浦市下水道事業会計補正予算（第5号）	可決（全員）
	◎令和7年度松浦市一般会計予算	可決（全員）
	□令和7年度松浦市国民健康保険特別会計予算	可決（全員）
	□令和7年度松浦市後期高齢者医療特別会計予算	可決（全員）

議案等の審議結果(つづき)

予 算	☐ 令和7年度松浦市青島診療所事業特別会計予算	可決(全員)
	☐ 令和7年度松浦市福島診療所事業特別会計予算	可決(全員)
	☐ 令和7年度松浦市鷹島診療所事業特別会計予算	可決(全員)
	◇令和7年度松浦市鉾害復旧灌漑用水施設維持管理事業特別会計予算	可決(全員)
	☐ 令和7年度松浦市介護保険特別会計予算	可決(全員)
	◇令和7年度松浦市松浦魚市場特別会計予算	可決(全員)
	◇令和7年度松浦市臨海土地造成事業特別会計予算	可決(全員)
	◇令和7年度松浦市工業団地造成事業特別会計予算	可決(全員)
	◇令和7年度松浦市水道事業会計予算	可決(全員)
	◇令和7年度松浦市工業用水道事業会計予算	可決(全員)
	◇令和7年度松浦市下水道事業会計予算	可決(全員)
その他	○市有財産の減額による貸付けについて	可決(全員)
	◇松浦市交流基盤施設の指定管理者の指定について	可決(全員)
	☐ 松浦市高齢者生活福祉センターの指定管理者の指定について	可決(全員)
	☐ 松浦市老人福祉センターの指定管理者の指定について	可決(全員)
	◇市道田代木場線道路災害復旧工事請負契約の変更について	可決(全員)
同 意	※松浦市教育委員会教育長の任命について	同意(全員)
	※松浦市監査委員の選任について	同意(多数)
諮 問	※人権擁護委員候補者の推薦について	了承(全員)
議員提案	※松浦市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	※市長の専決処分にする軽易な事項の指定についての一部改正について	可決(全員)
(注) 文頭の記号は審査の付託先を表しています。 ◎・・・各常任委員会へ分割付託 ※・・・委員会付託を省略し全員審査 ○・・・総務委員会 □・・・文教厚生委員会 ◇・・・産業経済委員会		

編集委員の

つぶやき

「冬来たりなば春遠からじ」ということわざは、イギリスの詩人の詩の一節を見事に和訳したものです。日本では、春よ来い早く来いと歌い、人々は春の訪れを心待ちにしています。

鶴の北帰行が2月末から始まり、春の訪れを教えてくれます。

山にはウグイスが鳴き始め、花咲く春がやってきました。しかし桜の開花が例年より遅く、今福町のさくら祭がさくら無しで行われ、少々寂しいさくら祭でしたが、気温は暖かく、春らしくなってきました。

高齢者によるグラウンド・ゴルフ大会が行われ、私も参加を促され、初めてのラウンドでもあり、距離感に悩まされ上手くいきませんでした。他の皆さまの上手なことにびっくりしました。

生き生きと楽しいラウンドが、長生きのエネルギーとなり、この楽しさが健康寿命を延ばすものと確信しました。

(武)

市議会だより編集委員会

委員長 武部 周清
 副委員長 吉岡 健次
 委員 志水 周
 委員 和田 大介
 委員 川下 高広